

研究タイトル:

ソフトウェア開発の定量化と改善に関する研究



氏名: 内田 真司 / UCHIDA Shinji E-mail: uchida@info.nara-k.ac.jp

職名: 准教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 情報処理学会、電子情報通信学会、教育システム情報学会

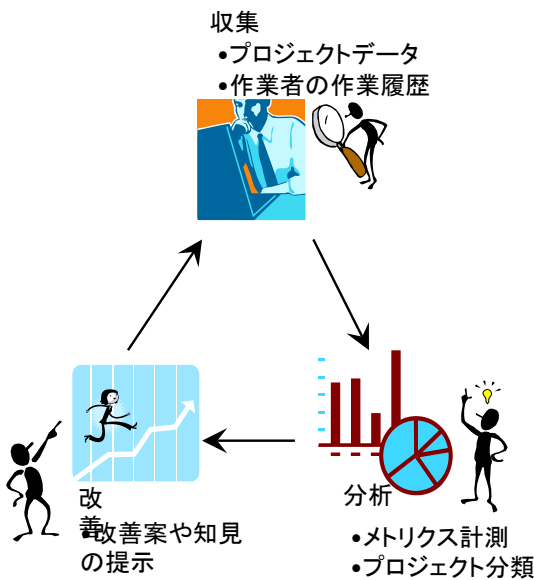
キーワード: ソフトウェアメトリクス、ヒューマンファクタ、データマイニング

技術相談

提供可能技術:

- ・ソフトウェア開発プロセスの改善について
- ・情報教育の環境や方法について

研究内容: ソフトウェア開発プロセスを定量化することで、プロセス改善の方針を提示します



ソフトウェア開発における開発プロセスやプロダクト(成果物)の品質を評価・予測するためには、対象物を定量化した後、計測・分析し形式知の形に(見える化)する必要があります。研究室では、以下に焦点をあてて研究を行っています。

- ・ソフトウェア開発プロジェクトの工数の予測
過去のプロジェクトで記録されたプロセスメトリクスを用いて開発中のプロジェクトの工数見積もりを行います。
- ・設計ドキュメントのレビュー手法
UMLで記述された設計ドキュメントに対するオーバーホール手法(分解と再統合)によるレビュー手法の提案と評価を行います。
- ・ソースコードの理解性評価
確率的評価モデルを用いて、プログラムの理解性を評価して保守の方針を示します。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)所属をこのテキストボックス内に記入。

2行にわたる記入も可能。